

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成19年1月11日(2007.1.11)

【公表番号】特表2006-516465(P2006-516465A)
 【公表日】平成18年7月6日(2006.7.6)
 【年通号数】公開・登録公報2006-026
 【出願番号】特願2006-503305(P2006-503305)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 18/00 (2006.01)

A 6 1 M 25/00 (2006.01)

A 6 1 B 18/18 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/36 3 3 0

A 6 1 M 25/00 4 1 0 D

A 6 1 B 17/36 3 4 0

【手続補正書】
 【提出日】平成18年11月16日(2006.11.16)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0014
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0014】

従来技術の経皮デザインの別の主な制限は、実際の心臓の様々な形状に対応できないことである。心房の内面は均一ではない。具体的には、肺静脈口は規則的ではなく、円錐または漏斗形の開口に殆ど類似していない場合が多い。不規則な形状の肺静脈口の場合、従来技術の膨張可能な接触加熱装置では、不完全な外傷（非周囲状）が形成されることがある。

【特許文献1】米国特許第5,417,635号
 【特許文献2】米国特許出願公開第2002/019627号
 【特許文献3】米国特許出願公開第2002/107511号
 【特許文献4】国際公開第2001/03599号